

# 構造物加工は129万坪で3%増

## ポラテック19年3月期実績(速報)

ポラテック(埼玉県越谷市、中内晃次郎社長)の2019年3月期プレカット事業の売上高は862億6300万円(前期比5・0%増)。経常利益も前年比増で、増収増益となった。構造物加工実績は129万6935坪(同3・0%増)と過去最高を更新した。

### 増収増益を確保

同社は坂東(茨城)、選別受注しているが、東北、富士、滋賀、佐賀の5工場で月間17万6000坪の加工能力を持ち、5月には新たな都市型工場として名古屋工場(合板、羽柄材)の稼働を計画している。コアの顧客を中心に

板加工66万1199坪(同3・7%増)、非	住宅9万2758坪で非住宅比率は7・4%(同0・2%増)となった。	外販受注は3万8044坪、外販売り上げは3万7459棟。	工場別の構造物加工実績は、坂東65万4273坪(同1・0%増)、富士18万77510坪(同2・4%減)、東北11万7211坪(同2・4%減)、滋賀27万3029坪(同5・6%減)、佐賀6万4912坪(同11・3・6%増)で、佐賀工場の稼働が全体を押し上げた。	同社は非住宅部門の受注強化のために11日付で非住宅推進部(岩田聡部長)を新設。本部門に下山順課長のほか1級建築士を2人配置し、大阪、名古屋、滋賀に4人の課長を配置、相模原(横浜、静岡)、川越、仙台などにも人員を配置した。	また、同社では都道府県別プレカットシェア(棟数ベース)を算出。首都圏では15%前後のシェアがあり、まだシェアの低い大阪、兵庫、九州などで営業を強化していく方針だ。	なお、19年3月度の加工実績は構造物10万3747坪(前年同月比7・3%増)、羽柄材6万7084坪(同1・2%増)、合板5万2098坪(同18・3%減)。外販受注2963棟(同8・9%減)、外販売り上げ3048棟(同0・7%増)、非住宅4503坪で、非住宅比率は5・1%だった。
-----------------------	-----------------------------------	------------------------------	---	--	---	---